

仁心看護専門学校 アドミッション・ポリシー

仁心看護専門学校は、教育理念「人間尊重」と「人間愛」に基づき、「仁」の「心」のある看護師育成のため、生命の尊重と人間尊重の精神、高い倫理性を基盤として、社会の変化に柔軟に対応し生涯学び続ける前向きの姿勢と、あたたかく豊かな人間性を高めるような看護教育を行っております。

こうした考え方に共感していただく、次のような学生を求めています。

求める人物像

- 1.看護師となって働きたいという明確な意思をもつ人
- 2.生命の大切さを自覚し、自分自身の豊かな人間性育成を望む人
- 3.相手を思いやり尊重し、人との関わりを大切に協調しようとする人
- 4.課題に自ら進んで向き合い、柔軟な考え方で積極的にチャレンジする人
- 5.医療人として誰に対しても分け隔てなく、社会的に貢献をしたいという意欲をもつ人

入学前に習得しておくことが望まれる学習

- 1.高等学校における教科や教養を広く学習し、基礎的学力を身につけておくこと
- 2.他者理解とコミュニケーションの基礎となる語彙力・聞き取る力・伝える力・共感する力等を身につけておくこと

入学前学習の目的

看護学生として学習をはじめることに対する自覚をもち、入学後の学習をスムーズに開始すること。高等学校で学んだ基礎知識を改めて学び直すことで、看護学生になるために必要な基礎知識を再確認して「看護師になりたい」という将来の夢を叶えるため。

入学前の目標

- 1.学習意欲を維持するために、学習習慣や自分の生活を整えることの重要性を理解する。
- 2.看護基礎教育における学習内容を知り、入学前に必要な基礎学力の課題がわかる
- 3.看護の学習に対する学びの楽しさを知り、学習意欲が高められる。

ディプロマ・ポリシー（卒業認定に関する方針）

学則 25 条に基づき、授業科目を履修し、卒業に必要な単位を取得した上で

学生は卒業時に次の能力を修得していること。

- 1.豊かな感性と人間を尊重する精神と態度を身につけている
- 2 看護の対象である人間を身体的・精神的・社会的に統合された存在として理解できる。
- 3.科学的根拠に基づいて、看護を実践できる基礎能力を身につけている。
- 4.保健・医療・福祉チームにおける看護の役割と責任を自覚し、社会貢献できる能力を身につけている。
- 5.国際的視野を持ち、専門職者として看護の向上に努め、人間的成長を図ることができる。